

平成19年7月19日

本学正科生のみなさま

生涯学習学部長
水野 建雄

「卒業研究演習」「卒業論文」履修について

「卒業研究演習」および「卒業論文」は科目名の示すとおり本学の学習成果として卒業論文を書くことを目的とした科目です。両科目は他の科目同様選択科目であり、本学を卒業するために必ず履修しなければいけないものではありませんが、本学で学んだ成果を基礎にして個々人の関心から学問的な探求をおこない、その成果を論文の形にまとめあげることができる好機ですので積極的に取り組まれることをおすすめ致します。

なお「卒業研究演習」、「卒業論文」の履修は科目の性格上、他の科目とは異なる留意しておくべき点があります。履修希望者は以下の「卒業研究演習」、「卒業論文」の履修上の留意点をじゅうぶん理解したうえで履修するようにしてください。

1. 履修上の留意点

1) 「卒業研究演習」と「卒業論文」の関係について

「卒業研究演習」と「卒業論文」は、教員の指導を受けながら、卒業論文を作成するために必要な、具体的な〈題目の設定〉、〈論文の構成〉、〈研究方法〉、〈論文作成の方法〉などを学んでいく科目であり、最終的に卒業論文を完成させる事を目標とする科目です。したがって、卒業論文を書こうとする学生は「卒業研究演習」と「卒業論文」を1年間かけて履修しなければなりません。たとえば秋学期に「卒業研究演習」を履修した学生は翌年度春学期に「卒業論文」を履修し、2科目を1年かけて履修するなかで卒業論文を完成させなければなりません。

2) 履修条件

「卒業研究演習」：本科目を履修するためには、原則として、今春学期での履修単位を含め100単位以上既修得であることが条件となります。

「卒業論文」：本科目を履修するためには「卒業研究演習」を既修得であることが条件となります。

3) 授業料

「卒業研究演習」(2単位) 25,000円

「卒業論文」(4単位) 37,000円

4) 指導教員について

「卒業研究演習」「卒業論文」の指導の担当は以下の14名の教員によって行われます。履修を希望する学生は「卒業研究演習・卒業論文担当指導教員申請書」(別紙)によって、希望する指導教員に研究テーマ・研究計画を提出し、研究指導担当の承認を受けなければなりません。(申請期間については別表参照)

なお、指導教員は、自分の所属する課程の教員から選ばなければなりません。

(指導教員一覧)

【家庭教育課程】(10名)

高橋進 教授、水野建雄 教授、中田雅敏 教授、赤沼幸子 教授、生越詔二 教授、福田博子 教授、望月嵩 教授、渡邊達生 教授、石井雅之 助教授、小宮郁子 助教授

【人間開発教育課程】(4名)

山本恒夫 教授、浅井経子 教授、高鷲忠美 教授、山本格 教授

5) 研究指導の方法について

受講開始時第1週目は教員別の教室において配信授業が行なわれます。その後、各担当指導教員別の教室において卒業論文作成にむけた指導をうけます。(指導方法やスケジュールは各教員によって異なりますので、指導教員別の科目シラバスで確認するようにしてください。)

2. 評価と単位について

「卒業研究演習」(2単位)：中間成果報告を提出し、評価を受け、合格すれば2単位を取得

「卒業論文」(4単位)：卒業論文を提出し合格すれば4単位を取得

3. 卒業論文執筆要領について

卒業論文の字数、様式については「卒業論文作成要領」(別添)を参照するようにしてください。

4. 卒業論文の提出について

卒業論文の提出の方法、期限、部数は以下の通りとなっています。

- 提出先：八洲学園大学事務局(郵送の場合「卒業論文在中」と明記のこと)
- 提出期限：平成20年7月10日～15日必着
- 提出部数：正副各1部

5. 卒業論文事前指導室について

卒業論文の履修を希望する学生は、指導を希望する教員に、「卒業論文事前指導室」で、履修前に相談することができます。